

# 主要事業評価シート(第1次実施計画/H29・30・31年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	総合政策部
	17091	婚活支援事業	課名	政策課 政策調整G
	施策の大綱	04:子育てと子どもの成長を支える環境の充実	財	会計
	基本施策	02:安心して産み育てられる環境づくりの推進	務	款
	施策の方向	05:出会い・結婚から定住への支援	科	項
戦略プロジェクト	-	目	目	07:企画費
事業予定期間	H 28 ~ H - 年度		主な根拠法令要綱等	

② 目的・概要	対象	結婚を希望する独身男女
	目的	初婚年齢や未婚率は上昇傾向にあり、晩婚化・未婚化は人口減少の大きな要因となっていることから、結婚を希望する独身男女に出会いの機会を提供する。
概要	結婚を希望する独身男女に出会いの機会を提供するため、婚活イベントを開催する。また、婚活イベントを開催する企業・団体等に対し、補助金を交付する。	

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	○婚活イベントの開催(4回) ○婚活支援事業補助金の交付	○婚活イベントの開催(2回) ○フォローアップセミナーの開催(2回) ○婚活支援事業補助金の交付	○婚活イベントの開催(2回) ○フォローアップセミナーの開催(2回) ○婚活支援事業補助金の交付	
	年度実績	○婚活イベントの開催(2回)			
事業費	計画額	事業費	3,100千円	2,100千円	2,100千円
		国庫支出金	1,550千円	900千円	900千円
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	1,550千円	1,200千円	1,200千円	
	予算額	事業費	2,800千円	2,100千円	
		国庫支出金		900千円	
		県支出金			
		地方債			
その他					
一般財源	2,800千円	1,200千円	0千円		
決算額	事業費 ①	2,466千円			
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	2,466千円	0千円	0千円		
人件費	総人件費 ②	461千円			
	一般職員	461千円			
	所要人員	0.06			
	臨時職員等	0千円			
総コスト(①+②)		2,927千円			
受益者負担率		0.0%			

				平成29年度	平成30年度	平成31年度	
④ 指標	①	名称 市主催の婚活イベント開催回数	活動	計画値	4	2	2
			実績値	2			
			単位	回	回	回	
	②	名称 出会いの機会を得た独身男女の数(市) 市主催の婚活イベント参加者数	成果	計画値	120	80	80
			実績値	54			
			単位	人	人	人	
	③	名称 出会いの機会を得た独身男女の数(民間) 民間事業者が補助金を活用し開催した婚活イベントの参加者数	成果	計画値	40	40	40
			実績値	0			
			単位	人	人	人	

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 婚活支援事業補助金を交付し、民間での婚活イベント等の開催を促進するとともに、市主催の婚活イベント等の開催回数を増やし、より多くの結婚を希望する未婚の男女に対して出会いの機会を提供する。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 婚活支援事業補助金の交付については、市ホームページに情報を掲載して周知を図った。 また、市主催の婚活イベントについては、開催回数を2回から4回に増やし、結婚を希望する未婚の男女に対する出会いの機会の増加を図った。

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 婚活支援事業補助金については、1団体から申請の意向があったものの、予定していた婚活イベントの集客予定人数が揃わず開催しなかったため、未交付となった。 また、市主催の婚活イベントについては、4回の開催を予定していたものの、台風の影響により一部が中止となり、2回の開催に留まった。	C  あまり実施できなかった
	成果	【成果は順調に上がったか】 婚活支援事業補助金については、未交付となったため成果は上がらなかった。 市主催の婚活イベントについては、結婚を希望する未婚の男女に対して出会いの機会を提供することにより12組の参加者がマッチングできたが、開催回数が2回になったことから、参加者数は計画値120人に対して54人に留まり、あまり成果を得られなかった。	C  あまり成果を得られなかった

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 婚活支援事業補助金については、積極的に制度の周知を行い、民間での婚活イベント等の開催を促進する必要がある。 また、市主催の婚活イベントについては、出会いの機会を提供するだけでなく、イベント等でマッチングしたカップルに対する支援を行うなど、目的の達成に向けた効果的な取り組みを行う必要がある。	今後の方向性  <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 婚活支援事業補助金については、引き続き、市ホームページで制度を周知するとともに、婚活イベント等を開催する見込みのある事業者等に情報提供を行う。 また、市主催の婚活イベントについては、婚活イベント等でマッチングしたカップルに対し、フォローアップセミナーを開催する。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 婚活支援事業補助金の交付や市主催の婚活イベント等の開催により、より多くの結婚を希望する未婚の男女に対して出会いの機会を提供できる。 また、フォローアップセミナーにおいてイベント等でマッチングしたカップルを支援することにより、結婚に対する不安や疑問等を緩和するとともに、未婚率の低下に寄与することが期待される。	
対応時期		平成30年度	

【1次評価者】	総合政策部 政策課 政策調整グループリーダー 堤 大介
【最終評価者】	総合政策部 政策課長 豊田 達也